

★北灘地区の魅力

歴史・文化

葛城神社（目の神様・お練り・獅子舞）、伝統あるお祭り（北灘祭・折野の祭り）、鬼骨寺人とのつながり

自治振興会や老人クラブ・婦人会活動が盛んで住民のつながりが強い、世話好きな人・人情味豊かな人が多い、団結力がある

食べ物

北灘特産渦潮鍋、新鮮で美味しい魚介類、わかめ、婦人会の「焼肉のたれ」

自然環境

きれいな夕日と海、うずしおロマンティック海道、豊かな自然、美しい海と山の自然景観
…などなど

★座談会で出された意見

自治会や老人クラブ、婦人会やボランティアなどの活発に活動してくれる住民によって北灘地区は支えられている。

学校や医療施設、金融機関、商店はないが、食事ができるところは多い。

若い世代が少ない。働く場がないので地区外に働きにでていき昼間は不在になりがち。 …など



北灘地区の地域課題

大項目：地域コミュニティづくり「若い世代の地域への参加」

●現状と課題

人のつながりが強い地域で地域活動も活発です。しかし少子化や若い世代の転出等により地域の人口が減少し高齢化しています。地域活動や伝統行事を維持・継承していくためには若い世代に地域参加を促していく必要があります。

<課題解決のために>

○地域で取り組むこと

スケジュール	取組事項	活動の目標
開始期	交流づくり	公民館を拠点として囲碁・将棋教室等を定期的に催し、子どもたちとシニア世代との交流を増やしましょう。 カラオケ大会やグランドゴルフなど三世代で楽しめる地域のイベントを企画しましょう。 SNS などを活用して、地域のイベントやお祭りの情報を広く発信し、若い世代へ参加を呼びかけましょう。
中間期	イベント	若いグループ（活性化会議・NPO・子育てママ）に主体となってイベントを企画してもらい、地域でサポートして開催しましょう。 地域活動団体と若いグループとの交流機会を増やし、地域の活性化にむけた話し合いを増やしましょう。
終了期	活性化	空き地や空き家等を利用して地域住民が交流できる場所を見つけましょう。 若い世代が魅力を感じ、北灘地区に住みたいと思えるような地域にするため、空き家の無償提供や若い世代の担い手づくりについて検討しましょう。 サイクリングロードの事業企画を利用して、若い世代と地域との交流を深めましょう。

○地域の取組みを支援する市社協の重点施策（P. 37 参照）

I - ① - A・B・C	地域福祉コミュニティの活性化	I - ② - D・E	交流の場づくり、機会づくり
---------------	----------------	-------------	---------------

大項目：地域コミュニティづくり「見守り活動で孤立をなくそう」

●現状と課題

北灘地区は地域活動がさかんで、支え合い精神が豊かな地域ですが、子どもや若い世代の人口が少なく、また家屋が密集していない集落もあり、特に高齢者や障がい者世帯が孤立する危険性が高まっています。社会的な孤立は生きがいの低下や消費者被害を招く大きな要因となるため、こうした住民を地域で見守っていく必要があります。

<課題解決のために>

○地域で取り組むこと

スケジュール	取組事項	活動の目標
開始期	声かけ集い	近所の方を集めて定期的にお茶会を催しましょう。 村人声掛けあいさつ運動を始めましょう。 定期的にひとりぐらし高齢者宅を巡回できる地域活動を企画しましょう。 地域住民が集まりやすい場所（公民館、お店、学校施設）を利用して高齢者のサークル活動をひろげましょう。
中間期	連携連絡	民生委員や町内会で協力して、地域のひとりぐらし高齢者マップを作成しましょう。 近隣同士で緊急連絡先を共有できるよう地域で話し合いをしましょう。 新聞配達業者や検針員等に協力を求め、気になる世帯の情報を地域に連絡してもらうしくみをつくりましょう。
終了期	新たな見守り活動	若い世代や子どもでもできる見守り活動を考案しましょう。 ひとりぐらし高齢者同士が連絡しあう取組みを検討しましょう。

○地域の取組みを支援する市社協の重点施策（P. 37 参照）

I - ① - A・B・C	地域福祉コミュニティの活性化	III - ① - K・M	地域福祉ネットワークの構築
II - ① - H	社会福祉協議会の機能拡充と地域連携	III - ② - N	ふれあいの場・機会の創出と地域福祉啓発

大項目：移動手段「買い物・外出の支え合いづくり」

●現状と課題

地区内に商店や金融機関はほとんどなく、医療機関もありません。バスの運行便数も少ないため、地域住民は生活関連サービスと移動手段に不便を感じています。特に運転ができない高齢者は家族のサポートがないと、通院や買い物のための外出ができず生活に支障がでるため、解決方法を考えなければなりません。

<課題解決のために>

○地域で取り組むこと

スケジュール	取組事項	活動の目標
開始期	お手伝い活動	移動販売業者に依頼して、移動販売を活用した買い物支援を地域で拡大・充実させましょう。 隣近所で相乗りして外出や買い物を支援する活動について検討しましょう。 運転のできる住民が、外出するついでに近隣の高齢者が要望する商品等を買ってくるお手伝い活動をはじめましょう。
中間期	協力体制	高齢者がネット通販を利用して買い物ができるように、地域でサポートしましょう。 移動支援を目的とするボランティア活動団体のたちあげ、高齢者とボランティア団体との連絡調整等について検討しましょう。
終了期	協議交渉	家からバス停までの移動を支援する方法について、バス・タクシー会社等と交渉しましょう。 地区で買い物ができる簡易スーパーの開店や空き家を利用した商店の再興について検討しましょう。

○地域の取組みを支援する市社協の重点施策（P. 37 参照）

I - ① - A・B・C	地域福祉コミュニティの活性化
I - ② - F・G	交流の場づくり、機会づくり
II - ① - H	社会福祉協議会の機能拡充と地域連携

